

ふれあい

平成21年10月 第283号

大代地区コミュニティ推進協議会
〈編集部〉

事務局：大代地区公民館

☎364-8442

〈掲載目次〉

- 佐藤前会長を偲んで 1
- 消防団第六分団だより 1
- 我が家の金魚 2
- なつやすみのこと 2
- 大代の歩み(十九) 3
- ふれあい短歌 3

- ふれあい俳句 3
- 柏木神社秋季例大祭
神輿渡御のお知らせ 3
- ポウリング大会に参加しませんか 4
- 流灯花火大会の決算について 4
- 中秋の名月 5

佐藤前会長を偲んで

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 熱海 五郎

西区町内会長より早朝電話があり、佐藤前会長が亡くなられたと報告がありました。なんで、どうして . . . 機械にて雑草刈り作業中の事故という事でした。

ご生前はいろいろとお心にかけていただきました。ご恩返しもできないうちに亡くなられてしまわれ本当に残念です。

コミュニティ推進協議会会長として長い間リーダーシップを十分発揮していただき大代地区全体をつねに考えて行動していただきました。協議会の事業にも先頭に立って真剣に、笑顔をもって指導していただきました。

毎朝、東部緑地公園をビニール袋を持ち歩き散策しながらゴミを拾って歩いている姿を今後は拝見できないと思うと一層寂しいと思います。

佐藤前会長の築き上げた協議会を継承し、地区住民と共に住良い地域になるよう努力させていただきます。

佐藤前会長のご冥福をお祈りします。

消防団第六分団だより

第六分団長 伊藤 勲

二十一年度上半期活動

金木犀のほのかな香りのする爽やかな季節になり地域の皆様には、ご健勝の事とお慶び申し上げます。共に日頃の消防団活動に対しご支援ご協力頂いております事に感謝申し上げます。

さて、四月一日より大代東区庄子敏春君に入団して頂き、総勢二十一名で活動、四月十二日湊浜海岸野火出動、五月十日、管轄内区長六名様に新団員勧誘の促進ご紹介をお願いに上がりました。五月二十五日、大代南区恵愛ホームを団員十五名で視察、遠藤課長さんに施設内容と避難口等の説明をうけ確認をいたしました。六月四日より二十一日の市消防団演習に向けて八幡小学校において連日夜間訓練を重ねましたが、当日雨天の為講堂内での式典のみでありましたので、訓練の成果を発揮出来ず残念でありましたが次年度に活かして行きたいと思っております。

七月十二日、十三日の

一泊二日の分団研修旅行

(新潟県佐渡ヶ島)方面に十五名参加のもと実施団員同志の親睦と団結を深め、見聞を広めてまいりました。八月九日と九月二十七日の両日緊急走行と火災防御

訓練を参加団員全員体験し、多賀城消防署長さん始め署員の指導のもと、現場での指揮協力体制の認識向上が計られました。八月二十日大代流灯花火大会時に、分団主催による腕相撲大会を行い四才から十七才までの元気な若人多数参加して頂き、夏の夜の思い出に加えてもらえたと思っております。八月二十三日明月地区での火災出動あり、又、同日塩釜地区消防団連合演習が利府町多目的グラウンドにて開催、伊藤幸則副分団長が旗手の一員として演技に参加任務をはたして頂きました。又、六月十日第六十一回県消防大会において伊藤幸則副分団長が消防協会勤続章で、奥様は、長年の内助の功で感謝状を受けられました事に重ねてお慶びを申し上げます。

これからも、地域の安全安心のため団員一同一致団結し消防精神を発揮して活動いたしてまいりますので、皆様のご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

統一防火標語

(塩釜地区)

「火のしまつ

家族みんな

心がけ」

(全国)

「消えるまで

ゆつくり火の元

にらめっ子」

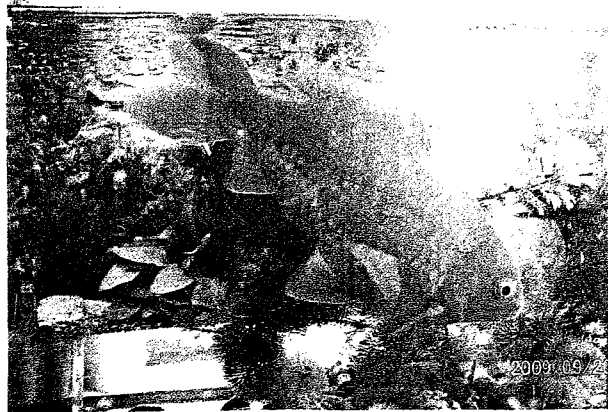
我が家の金魚

大代東区 佐藤 松雄

平成十七年の柏木神社のお祭りの日、夕方になつても置き去りにされて小さな袋に入つていた金魚、手伝いに行つていた妻が可哀想なので持ち帰り育てておりましたが、身体も大きくなり、野村監督の真似なのか水槽の中でブツブツ愚痴やら、ポヤキを言つて居るようです。聞いてやつてください。

「俺の年齢は五歳、身長は現在二四センチ、体重二四〇グラムである、我が家のジジイは俺の事をメタボ金魚と言つて朝晩の餌を制限しておるのである。俺は大いに不服である。これ以上大きくなると、一回り大きな水槽を買わねばならず、水の重さで現在置いてある出窓には置けなくなるのだそうだ。動物愛護に欠けておるジジイだ。只チヨット可愛いところもある、サッカーのベガルタ仙台と野球の楽天イーグルスの熱狂的なファンであり勝つた日には何時もより多い餌を呉れる。今年ベガルタがJ1に昇格し楽天が三位を確保したなら調子に乗つて水槽を取り替えて呉れるかも知れぬ。その意味で両チーム頑張つてもらいたいものだ。ついでに二言、水槽の水取替え月二度のたびに秤にのせて体重を計るのは年一回にしてもらいたい。バアサンが俺の名前をキンキンと付けて呼んでおる。もうす

こし気の利いた名前に改名してくれぬか。」とかなんとか水槽の中で勝手なことを言つて居るようです。もしかして私より長生きするつもりかもしれませぬ。



なつやすみのこと

東小学校一年 とみまつ しょうた
ままとぼぼとおにいちゃんとはよくおでかけしました。

さいしよにかぶとむしのところにいきました。ゴンドラにのつてやまにのぼつたりかぶとずかんをみました。はじめてかぶとむしとかくわがたをさわりました。つるつるしてかっこよかったです。

あとはおんせんにもはいりました。きもちよかったです。

大代の歩み (十九)

大代南区 渡邊 巖

元禄三(一六九〇)年に藩が出した許可には、手船の『沖買い』でイサバ物を扱う者と商人船との間について「生魚の荷揚地と期間」が区別されなかつた為、塩竈側と他の浜との間に解釈の違いから次の様な紛争が生じた。

四、塩竈と蒲生村を巡る紛争

それは蒲生村の某が享保四年(一七一九)年二月に、塩漬け魚を塩竈へ揚げず仙台城下へ直送途中に原町検断に見咎められ、塩竈五十集問屋側が藩に問題の吟味を申し出た。藩は享保一五(一七三〇)年になって、享保二年令と同様の布令を出し、塩竈側の言い分を通した。これに蒲生側が反発して早速藩に願書を差し出した。藩では享保一五年の令と元禄三年の令とを取合わせ吟味の結果、八ヶ浜の手船は生魚、塩・乾魚ともにそれぞれの浜に揚げることを認めた。

藩側は享保一五年令で布告した手船の「沖買い」の特例を忘れていた訳で、この布告を撤回し元禄三年令が確認され、内容も生魚だけではないことが確定した。

この享保の紛争は蒲生村が表立って展開したが、その利害は八ヶ浜に共通のもので中でも大代村は御船入堀で蒲生に通じており、且つ塩竈側の入口に位置して

いるので当然無関心では居られなかつた筈である。

蒲生商人の背後には、大代村をはじめ八ヶ村の人々の利害があり、後援があつたのである。また塩竈の完全な独立が認められれば生活が成り立たない、との蒲生村の言い分は大代村にも共通の事だつた。

検断・関所で通行人の罪否を探る役人五、茶船と材木船を巡つて

先述のように大代村には城内へ日肴献上の義務があり、また御用船の本石米斛について茶屋敷一六軒の人足を出し、本石米瀬取船八艘の労務提供の義務もあつたが、このため年貢諸役が免除されていった。

続く

ふれあい短歌 (秋季特集)

大代西区 藤田 遊子

歌人の 秋の歌こそ 侘びしける

紫式部 西行法師

歌枕 野田の多摩川 尋ぬれば

紅葉綾なす 川となりたり

蕉翁の 涙流せし 壺の日に

紅葉散り敷き 秋風ぞ吹く

多賀の地に 命果てにし 家持の

心し思へば 秋ぞ哀しき

一首だに 遺さぬ家持 偲ぶれば

西空遙か 雁が音渡る

ふれあい俳句

大代西区 松浦 富男

黄泉からの 妻に起され 昼寝覚

日蔭なき 炎天の道 迷ひけり

生るとはいそがしきもの 蟻の列

瀬を渡る 風の清しき 夜の秋

幼子の 指にかりし 秋の虹

笠神西区 本郷 勝子

夕暮れて 虫が虫よぶ 虫の声

虫の声 浅き眠りの 中で聞く

天高く 憂鬱なのは 点と線

大正昭和と 生きた母 秋茜

毒きのこ 蹴つて真偽 どうであれ

八幡 森 季子

居残りの 白鳥一羽 根無草

鬼やんま 木深き路 頬かすめ

秋晴や 目立てに動く 夫の背

かなかなに 急され帰路の 人となる

柏木神社秋季例大祭

神輿渡御のお知らせ

大代地区の鎮守 うぶすなの神 柏木神社秋季例大祭並びに神輿渡御を、十月二十五日(日)に催行いたします(小雨決行します)。ご家族お揃いでご参拝賜りますようご案内申し上げます。

尚、ふれあいと一緒にチラシをお配りいたしておりますのでご参照下さい。

ボーリング大会に

参加しませんか

コミュニティ体育部

大代地区コミュニティ主催のボーリング大会を十一月八日(日)一兆ボーリング場にて開催いたします。

■期 日 十一月八日(日)

■場 所 一兆ボーリング場

九時三十分集合 十時試合スタート

■申込締切 十月二十日(火)

■申込場所 大代地区公民館

※ゲーム代・靴代は当日会場にて徴収いたします。

沢山の方の参加をお待ちしております。

流灯花火大会の

決算について

先月八月二十日、地区の皆さん方のご理解と関係各位の多大のご支援をいただき実施した流灯花火大会の決算を下記のとおり報告します。

平成二十一年九月吉日

流灯花火大会実行委員長 三浦 徳男

担当中区長 小野 菊郎

会計 白浜 宣子

流灯花火大会の決算

《収入》

(単位=円)

項目	今年度	備考
御香典	221,150	90件
募金	129,526	五区・カンパ
合計	350,676	

《支出》

(単位=円)

項目	今年度	備考
御布施	30,000	西園寺
準備費	8,552	除草剤、印刷代、 子エツカマン
道路使用申請書代	2,000	塩釜地区交通安全協会
花火代	150,000	芳賀鉄砲火薬店
生花代	3,196	
ご供物代	2,860	果物、菓子等
謝礼	25,000	発電機、照明等
"	10,000	子供育成会連合会
"	10,000	交通指導隊
"	10,000	消防団
"	10,000	船借用代
"	6,000	担当区(中区)
"	3,000	一二三会
"	10,000	祭壇飾り使用代
その他代	6,218	打合せ飲物
灯籠	3,816	竹串、接着剤、材料他
合計	290,642	

香典額	350,676円
決算額	290,642円
差引額	60,034円